



号(第5条関係)

(表)

令和7年6月20日

諏訪市議会議長 様

グループ名  
経理責任者名

議員名 井上 登

年度政務活動費収支報告について

諏訪市議会議務活動費の交付に関する条例第11条第1項の規定に基づき、別紙のとおり令和7年度4月分の政務活動費収支報告書を提出します。

(裏)

年度政務活動費収支報告書

1 収 入  
政務活動費 20,000円(①)

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	左のうち、政務 活動費対象額	備 考
調 査 研 究 費			
研 修 費			
広 報 費	44,737	20,000	議会報告折込代
広 聴 費			
要請・陳情活動費			
会 議 費			
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費			
人 件 費			
事 務 所 費			
合 計	44,737	(②) 20,000	

3 残 額(①-②) 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を掲載する。

領収証

No. ....

日本共産党 郵政銀行 様

2015 年 5 月 16 日

金額							
		7	4	4	7	3	7

但  466701 消費税等  
 飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

内 8%(税込・税抜)金額 消費税額等 /

〒392-0022 長野県諏訪市高島3-1328-1

長野日報販売株式会社  
PR折込セシタ

10%(税込・税抜)金額 消費税額等  
466701 4667

代表取締役 佐久秀幸

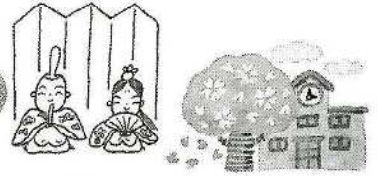
現金・カード・( )

登録番号 [REDACTED]

HISAGO #779



こんにちは  
**3月議会報告です**  
 日本共産党諏訪市議団



議員名 態度が 分かれた議案	委員 長報告	伊藤 浩平	牛山 正	藤森 靖明	吉澤 美樹郎	小山 博子	牛山 実弦	近藤 一美	岩波 万佐巳	高木 智子	藤森 綾子	森山 博美	小泉 正幸	井上 登	大津 学	採決 結果
議案第1号 (一般会計予算)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	可決
議案第2号 (国保会計予算)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決
請願第2号 (選択的夫婦別姓)	不採 択	○	×	○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	×	×	採 択
陳情第23号 (核兵器禁止条約)	不採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	不 採 択

令和7年度3月定例会は、2月20日から3月17日までの26日間開かれました。市提出議案の報告2件、同意3件、承認1件、議案30件の計36件が審議されたほか、請願1件、陳情4件、議員議案4件が審議されました。委員長報告に対する態度○賛成 ×反対

党議員は新年度予算案のうち一般会計(議案第1号)と国民健康保険特別会計(議案第2号)について反対しました。

一般会計の反対討論は大津議員が、マイナンバーの利用推奨、38億4千万円の文化センター改修開始、小中学校や保育園の統廃合方針、チョイソコかりんちゃんや要件が厳しい高齢者タクシー、給食費無償化・子どもの医療費無料化・国保の子どもの均等割0に進む方向性がないこと、会計年度任用職員が極めて多いことなどを指摘しました。なお、市民第一の森山議員も文化センター改修の予算計上一点で反対討論しました。

国保会計の反対討論は井上議員が、国保税が高いこと、応益割の引き上げが所得の低い国保加入者にとって大変なこと、均等割が子育て支援に逆行すること、国保は他の健康保険より保険料負担が重いことなどを指摘しました。いずれも上表のとおり賛成多数で可決されました。

**選択的夫婦別姓の積極的な議論を求める請願は逆転採択!**



請願第2号「選択的夫婦別姓制度の積極的な議論を求める意見書」の提出を求める請願は、付託された総務産業委員会では賛否同数の委員長裁決して不採択になりましたが、本会議では採択に賛成が8人で多数になり、意見書があげられました。

**子どもと障がい者の医療費窓口完全無料化を求める陳情は採択!**



陳情第20号「福祉医療給付制度を国の制度として確立すること、医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置をすべて廃止することを求める陳情は、付託された社会文教委員会で本会議でも全会一致で採択され、意見書があげられました。

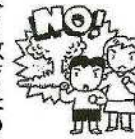
**核兵器禁止条約の署名・批准を求める陳情は本会議でも不採択!**



陳情第23号「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」の提出に関する陳情は、付託された総務産業委員会で、小泉委員が趣旨採択を、井上委員が採択を主張しましたが、ほかの委員が不採択を主張したため、不採択になりました。

本会議では大津議員が質疑を行い、委員会審議で「市民の会」の署名やノベル平和賞受賞、諏訪市の取り組みなどについて意見が出なかったこと、時間切れで意見陳述を打ち切ったことが明らかになりました。討論では井上議員が3月3日から7日にかけて開かれた核兵器禁止条約の締約国会議で話された核兵器の危険性、非人道性、環境破壊、日本の核密約、被爆者の運動が核の使用を抑え込んでいることなどを、大津議員がノベル平和賞受賞の意味、長野県では自治体の8割が核兵器禁止条約の意見書決議をあげている

こと、核が抑止力になっていないこと、諏訪市と諏訪市議会が非核平和都市宣言等の取り組みをしてきたことなどを訴えましたが、不採択の委員長報告に賛成9で多数となり、採択されませんでした。



**その他**  
 人事の同意案件は副市長と教育長の再任等で、副市長については市民第一の森山議員がハラスメントがあったとして市長に確認を迫る質疑がありましたが、全会一致で同意されました。敬老祝金については、4月1日からこれまでの88歳と99歳の祝金を廃止し、新たに100歳で行うことになりました(議案第16号)。



そのほか、公設地方卸売市場が4月1日から民営化されることに伴う議案霧ヶ峰リフトやキャンプ場が来年から指定管理に移行することに伴う議案などが可決されました。



陳情第21号「放課後子供教室設置を求める陳情」と陳情第22号「コミュニティスクールアドバイザー招聘を求める陳情」は、それぞれ趣旨採択と不採択となりました。議員議案は災害時等の議会の対応を定めるものなど2件のほか、請願第2号と陳情第20号の採択に伴う意見書の議案2件で、請願第2号の意見書は賛成多数で、そのほかは全会一致で可決されました。



### 3月定例会 一般質問

#### 大津学議員

##### ●民主主義教育について



大津 民主主義で大事なものは「当事者意識」を持つことと意思決定。何でも多数決で決めるのではなく、話し合いで「みんなの利益になる合意」ができて初めて「誰ひとり取り残さない」になる。ルールは「自分達でつくるもの」であって「与えられて変えられないもの」ではないということ。教育現場で教えるべき。教育長 学校教育の基本計画「未来創造『あい』プラン」では「児童生徒が自ら判断し行動する機会の拡充」との項目を掲げており、生徒主体に、サークル活動や、過ごしやすい環境や、学校生活のきまりなど、各学校で取組を進めている。

大津 議会改革推進特別委員会の提案で1月24日に行われた諏訪中の議会体験をどのように評価しているか。他校の生徒にも広げることは考えているか。

教育長 生きた学びができた。教育委員会としては、民主的なプロセスに立てば、あくまでも子どもたちの問題意識がはじめにあり、学びを深める手段の一つとして位置づけるもので、すべての学校で一律に実施することは考えていないが、学校から要望があれば、市議会に相談したい。

##### ●地域公共交通について

大津 チョイソコかりんちゃん  
の正式な運行に伴って、かりん



ちゃんバスの路線廃止もありうるのか。

企画部長 現行路線は令和8年4月から再編予定。バス2台で、朝と夕方は通勤通学の便、日中は上諏訪駅から諏訪大社前宮まで東方と西方に分かれて運行する便で現在調整中。市内の外周をかりんちゃんバスが走り、その中を「チョイソコかりんちゃん」が走るイメージ。

大津 茅野方面へ行くためにかりんちゃんバスから茅野ののらぎあに乗り換える場合に、かりんちゃんバスやチョイソコかりんちゃんのバス停は市境から400〜500m離れている。もう少し乗り換えしやすくできないか。

企画部長 現状、かりんちゃんバスで茅野地籍にある諏訪ステーションパーク南バス停まで行けば、歩くことなくのらぎあに乗り換えられる。また、かりんちゃんバスの再編により、茅野地籍の諏訪大社前宮まで行けるようになれば、そこからののらぎあに乗り換えるようになる。バス停の新設により、茅野市に行きたいという市民の要望にも対応していきたい。

##### ●防災行政無線について

大津 音声の間こえは喇叭型のスピーカーの指向性による所が大きい。360度スピーカーの導入を検討しては。

企画部長 屋外子局78箇所のうち16箇所には、4つの縦長スピーカーで360度の広範囲に放送が届くものを設置している。今後設備を更新する際には360度スピーカーの増設も検討していく。



### 3月定例会 一般質問

#### 井上登議員



##### ●物価高騰について

井上 物価高騰により、市民の暮らしと営業は厳しい事態となっている。当市の対策は。

企画部長 住民税非課税世帯、子育て世帯、低所得一人親世帯への給付、学校給食費補助金を計上。障がい福祉施設や介護予防等事業所、製造業や観光事業者に対し補助金を予算措置している。



##### 井上 市独自の支援策は。

企画部長 交付金事業において国が示した「推奨メニュー」については市が独自に必要性を判断しているが、市独自の財源において実施している事業は特段ない。

井上 市独自の財源も使って市民や事業者を支えるべき。融資制度は。

経済部長 「経費の上昇」に対応できる「物価高騰対策資金」を創設する。



井上 国保税の負担が重過ぎる。均等割は現在、未就学の児童は半額となっているが、対象を拡大すべきだ。18歳まで拡大した場合の影響額は。

市民環境部長 令和6年度ベースで700万円と試算している。

井上 国保全体の予算からすれば少額であり実現すべきである。

市民環境部長 全国市長会など地方団体から、国に対して要望をおこなっている。動向を注視したい。

井上 生活困窮者に対する灯油などの支援は。

健康福祉部長 県では生活困窮者へ「まいさば」相談者に灯油分5000円、ガソリン分3000円を支援。



##### ●諏訪市の小中学校における教員の状況について

井上 教員の長時間勤務が問題となっているが、教員以外の専門職の確保についての考えは。



教育次長 県では、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーのほか、教員業務支援員、部活動指導員の配置を進めている。諏訪市では、用務員、学校図書館司書は各校1人配置し、ICT支援員も4人が複数校を担当しながら、支援している。

